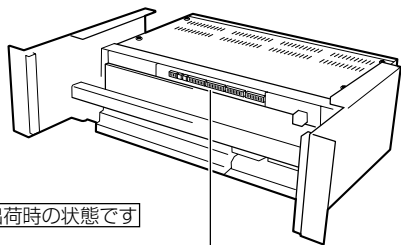


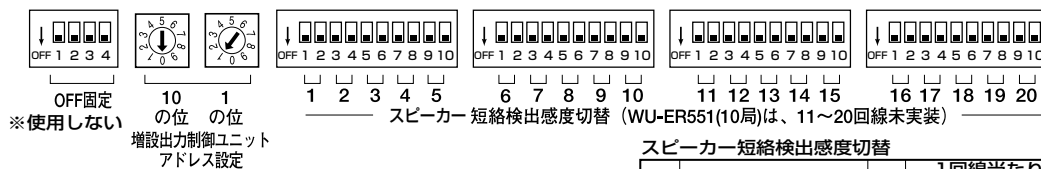
# 増設用出力制御ユニット WU-ER551/ER552

## ユニットアドレスおよびスピーカー短絡検出感度の設定

前面パネルの止めねじを外して、前面パネルを取り外します。  
ロータリースイッチ、ディップスイッチを操作して設定を行います。



図は出荷時の状態です



### ユニットアドレス設定

	10の位の位	1の位の位
1台目	0	1
2台目	0	2
3台目	0	3
4台目	0	4
5台目	0	5
6台目	0	6
7台目	0	7
8台目	0	8
9台目	0	9
10台目	1	0
11台目	1	1
12台目	1	2
13台目	1	3
14台目	1	4
15台目	1	5
16台目	1	6
17台目	1	7

→ 増設時の設定可能アドレス

- ・ WL-8500A/8000Aに組み込まれて出荷されたものは1台目(0, 1)に設定されています。
- ・ 単品出荷品は(0, 2)に設定されています。
- ・ 抜けや重複のないように設定してください。

### スピーカー短絡検出感度切替の設定方法

新たな設定追加：WU-PD182/PD122を含む場合 従来の設定：WU-P51/P52/P53のみの場合

スイッチ設定	スピーカー1回線あたりの容量 (W)	スイッチ設定	スピーカー1回線あたりの容量 (W)
ON OFF	0 W ~ 90 W	ON OFF	0 W ~ 60 W
ON OFF	91 W ~ 180 W	ON OFF	61 W ~ 120 W
ON OFF	181 W ~ 200 W	ON OFF	121 W ~ 200 W

注意) 従来の設定と異なり、回線に接続されている電力増幅ユニットの機種により、ディップスイッチの設定が異なりますので、増設出力制御ユニットおよび入出力制御ユニットの中の系統分けと電力増幅ユニットの機種は必ずご確認ください。

### スピーカー短絡検出感度切替

機能	No	1回線当たりの容量		
		60W以下	61W~120W	120W~200W
1 SP1短絡検出感度	1	OFF	ON	ON
2 SP2短絡検出感度	2	OFF	OFF	ON
3 SP3短絡検出感度	3	OFF	ON	ON
4 SP4短絡検出感度	4	OFF	OFF	ON
5 SP5短絡検出感度	5	OFF	ON	ON
6 SP6短絡検出感度	6	OFF	OFF	ON
7 SP7短絡検出感度	7	OFF	ON	ON
8 SP8短絡検出感度	8	OFF	OFF	ON
9 SP9短絡検出感度	9	OFF	ON	ON
10 SP10短絡検出感度	10	OFF	OFF	ON

機能	No	1回線当たりの容量		
		60W以下	61W~120W	120W~200W
6 SP6短絡検出感度	1	OFF	ON	ON
7 SP7短絡検出感度	2	OFF	OFF	ON
8 SP8短絡検出感度	3	OFF	ON	ON
9 SP9短絡検出感度	4	OFF	OFF	ON
10 SP10短絡検出感度	5	OFF	ON	ON
11 SP11短絡検出感度	6	OFF	OFF	ON
12 SP12短絡検出感度	7	OFF	ON	ON
13 SP13短絡検出感度	8	OFF	OFF	ON
14 SP14短絡検出感度	9	OFF	ON	ON
15 SP15短絡検出感度	10	OFF	OFF	ON

機能	No	1回線当たりの容量		
		60W以下	61W~120W	120W~200W
11 SP11短絡検出感度	1	OFF	ON	ON
12 SP12短絡検出感度	2	OFF	OFF	ON
13 SP13短絡検出感度	3	OFF	ON	ON
14 SP14短絡検出感度	4	OFF	OFF	ON
15 SP15短絡検出感度	5	OFF	ON	ON
16 SP16短絡検出感度	6	OFF	OFF	ON
17 SP17短絡検出感度	7	OFF	ON	ON
18 SP18短絡検出感度	8	OFF	OFF	ON
19 SP19短絡検出感度	9	OFF	ON	ON
20 SP20短絡検出感度	10	OFF	OFF	ON

機能	No	1回線当たりの容量		
		60W以下	61W~120W	120W~200W
16 SP16短絡検出感度	1	OFF	ON	ON
17 SP17短絡検出感度	2	OFF	OFF	ON
18 SP18短絡検出感度	3	OFF	ON	ON
19 SP19短絡検出感度	4	OFF	OFF	ON
20 SP20短絡検出感度	5	OFF	ON	ON
16 SP16短絡検出感度	6	OFF	OFF	ON
17 SP17短絡検出感度	7	OFF	ON	ON
18 SP18短絡検出感度	8	OFF	OFF	ON
19 SP19短絡検出感度	9	OFF	ON	ON
20 SP20短絡検出感度	10	OFF	OFF	ON

- ・ 表中の「SP」はスピーカーの略です。
- ・ スピーカー回線1回線当たりの容量（ワット数）に応じて、短絡検出の感度を切り替えます。
- ・ WU-ER551には11~20はありません。

接続のしかた

- 単品で購入された増設用出力制御ユニットのユニットアドレスは02~17まで付与できます。設置時に必ず設定してください。
- ユニットアドレスは抜けや重複がなく、必ず連続するように設定してください。
- スピーカー短絡検出感度は、スピーカー回線の1回線あたりの容量（ワット数）に必ず合わせてください。誤りがある場合、短絡検出が行われません。

- **重要** ユニットアドレスの設定は、システムの電源投入時に認識されます。変更後はシステムの電源を「切」→「入」してください。